

平成28年度 上天草市連結財務書類4表

平成24年度決算から地方公会計制度に基づく連結財務書類4表を作成しています。

財務書類4表では、これまでの決算書などでよくわかった現金の流れ以外にも、どれだけの財産（建物や道路など）が残ったのか、また、将来的な負債（借金など）はどれくらい残っているのかといったことや、行政サービスの提供のために発生したお金の情報が分かりやすくなっています。地方公会計制度は、資産と債務の実態を把握して、より正確な財務情報を市民の皆さんにお知らせするとともに、一層の整理を進めることで健全な行政運営を行なっていくことを目的としています。

【総務企画部財政課】

連結純資産変動計算書

資産と負債の差額である純資産の1年間の増減を表したものです。

期首純資産残高(H28.4.1)	699億7,573万円
純行政コスト	△207億909万円
直接資本減耗(インフラ資産)	△23億2,877万円
財源調達	
市税、社会保険料、補助金など	232億9,759万円
その他	△3,831万円
期末純資産残高(H29.3.31)	701億9,715万円

連結行政コスト計算書

資産形成につながらない人的サービスや給付サービスなどにどのくらいのお金がかかっているかを示したものです。

経常費用(A)	264億157万円
人にかかるコスト	
職員給与・議員報酬、退職手当など	57億861万円
物にかかるコスト	
物品購入、光熱水費、施設修繕、減価償却費など	59億1,965万円
移転支的コスト	
社会保障給付費、団体への補助金など	143億8,055万円
その他	
地方債(借入金)の利子など	3億9,277万円
経常収益(B)	
サービスを受けるための施設使用料、手数料など	56億9,248万円
純行政コスト(A-B)	207億909万円

現金支出を伴わない退職手当引当金繰入や減価償却費なども財務書類ではコストに加えています。

連結貸借対照表 バランスシート

年度末時点で行政サービスを提供するための資産や財産をどれだけ保有しているか、その資産をどのような負担で蓄積してきたか、また、これからどれくらいのお金を返済していかなければならないかを示したものです。

資産	985億8,204万円	負債	283億8,490万円
現在、市が保有している財産で、現世代・次世代が提供を受ける行政サービスの総額です。		次世代が負担する地方債(借入金)や職員の退職金など、将来負担する必要がある債務です。	
公共資産	823億1,334万円	固定負債	
学校、道路、橋、公園など		地方債、退職手当引当金	245億5,953万円
投資等		修繕引当金など	
基金(貯金)、長期貸付金、出資金、有価証券など	121億6,194万円	流動負債	
流動資産		翌年度償還予定の地方債	38億2,537万円
未収金(税など)、現金預金(29億5,952万円)	41億676万円	や賞与引当金など	
資産合計	985億8,204万円	純資産	701億9,715万円
		資産を保有するために現在までの世代が負担してきた金額です。資産の額と負債の額との差額となります。	
		負債及び純資産合計	985億8,204万円

貸借対照表からわかること

●社会資本形成の世代負担率・・・社会資本の整備の結果を示す公共資産のうち、正味資産(返済義務のない資産)によって形成されている比率です。

- 将来世代の負担率(負債/公共資産) = 34.5%
- 現世代の負担率(純資産/公共資産) = 85.3%

連結資金収支計算書

1年間のお金の流れを示したものです。

期首資金残高(H28.4.1)	32億6,667万円
当期収支	△3億715万円
経常的収支	35億2,453万円
公共資産整備収支	△42億4,129万円
投資・財務的収支	4億960万円
期末資金残高(H29.3.31)	29億5,952万円

平成28年度の資金収支は、約3億円のマイナスとなりました。

市民1人あたりの貸借対照表

(28,327人/H29.3.31現在)

資産①	348万円	家計に例えると・・・
公共資産	290万円	家・土地・車
投資等	43万円	株式・定期預金
流動資産	15万円	普通預金・現金
負債②	100万円	ローン残高
純資産①-②	248万円	返済義務がない資産など

連結貸借対照表を年度末(H29.3.31現在)の住民基本台帳登録者数で割って、市民一人あたりの貸借対照表を作成しました。その項目を家計に例えると上記のようになります。

上天草市財務書類の連結範囲のイメージ

普通会計	一般会計、診療所特別会計、斎場特別会計、天草四郎メモリアルホール特別会計
企業会計	水道事業会計、病院事業会計
特別会計	国民健康保険特別会計(事業勘定)、介護保険特別会計、公共下水道事業特別会計、物揚場造成事業特別会計、後期高齢者医療特別会計、電気事業特別会計
上天草市の会計	連結
外部グループ	
一般事務組合	天草広域連合、上天草衛生施設組合、上天草・宇城水道企業団(本年度連結対象外)
その他	上天草さんば一(株)

※表示金額は万円単位となっており、四捨五入のため合計金額に齟齬が生じます。